



「御来迎」(1957年)

大田区立龍子記念館
名作展

幻想への いざない

2014年1月4日(土)～5月6日(火・祝)

Ryushi Kawabata Exhibition : Invitation to Fantasy
January 4 - May 6, 2014 Ryushi Memorial Museum

- 休館：毎週月曜（祝日の場合には翌日）
 - 開館時間：9：00～16：30（入館は16：00まで）
 - 大人200円、小人100円
- ※65歳以上（要証明）と5歳以下は無料

【ギャラリートーク】 各日：13:00～
1月26日(日) 2月23日(日)
3月23日(日) 5月4日(日)

大田区立龍子記念館

〒143-0024 東京都大田区中央 4-2-1
TEL：03-3772-0680



大田区立龍子記念館
名作展

幻想への いざない

2014年1月4日(土)～5月6日(火・祝)

—美術人の眼は、宇宙の間に美を感得する—

日本画家・川端龍子(1885-1966)は自著『わが画生活』で、画家の眼は「物象」がただ映り込むものではなく、「宇宙の間に美」を見出すものであると述べ、「肉眼」に加え「心眼」の必要性を提唱しています。

若き日の龍子が、洋画家を目指し白馬会洋画研究所で学んだ1900年初頭は、ロマン主義が隆盛を迎えた時代です。その後、龍子は日本画家へと転向するものの、神話や伝説、異郷をテーマとしたロマン主義的な作品を多く描いています。

本展では、天駆ける白馬と富士の眺望を描いた「御来迎」(1957年)や、大草原で天女たちが舞う理想郷を描いた「花摘雲」(1940年)などを出品。龍子独特の「心眼」によって描き出された作品が、皆さまを幻想の世界へといざないます。

出品作品【上】「花摘雲」(1940年)
【中央左】「大同石窟(大露仏)」(1938年)
【中央右】「大同石窟(接引洞)」(1938年)



龍子公園のご案内

龍子記念館に隣接する龍子公園では、龍子設計のアトリエと旧宅を公開しています。

■ご案内時刻 (1日3回)

開館日の10:00、11:00、14:00に職員がご案内いたします。



次回予告:「涼景にあそぶ(仮称)」

開催期間:2014年5月17日(土)～8月31日(日)

大田区立龍子記念館 Ryushi Memorial Museum

〒143-0024 東京都大田区中央4-2-1
TEL&FAX:03-3772-0680

交通案内

- JR京浜東北線 大森駅西口(山王方面)から
東急バス4番「荏原町駅入口」行乗車、「白田坂下」下車 徒歩2分
- 都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口から
南馬込桜並木道通り 徒歩20分

